

鎌ヶ谷市郷土資料館年報

第 33 号

[令和元年度]

鎌ヶ谷市郷土資料館

目 次

I	管理・運営	
1	施 設	1
2	予 算	1
3	組 織	1
4	日 誌 抄	2
II	館 事 業 報 告	
1	常 設 展 示	5
2	常設展示観覧者数	6
3	ミ ニ 展 示	7
4	新規収蔵資料展示	11
5	収 蔵 資 料 展 示	11
6	教 育 普 及 活 動	12
7	当館学芸員講師派遣	15
8	資 料 閲 覧 実 績	15
9	収 蔵 資 料 の 利 用	16
10	市内 歴史・民俗資料調査	16
11	資料収集(寄贈・寄託資料)	18
12	歴史資料等の整理・収集状況	18
13	レファレンス	19
14	博 物 館 実 習	20
15	ボランティア活動	20
16	刊 行 物	20
17	刊行物の売払実績	21
III	条 例 ・ 規 則	
○	鎌ヶ谷市郷土資料館設置及び管理条例	22
○	鎌ヶ谷市郷土資料館設置及び管理条例施行規則	23
○	鎌ヶ谷市史編さん審議会条例	23
IV	寄 贈 図 書	28
	【市内小学生 郷土資料館見学后感想】	
○	鎌ヶ谷小学校	33
○	中部小学校	34

I 管 理・運 営

1 施 設

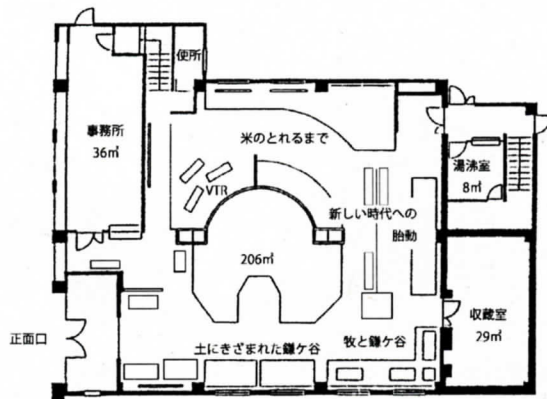
〈施設概要〉

- 建物名称 鎌ヶ谷市郷土資料館
- 所在地 鎌ヶ谷市中央1-8-31
- 開館年月日 昭和62年4月1日
- 構造 鉄筋コンクリート造2階建
- 敷地面積 480.14㎡
- 建築面積 336.70㎡
- 延床面積 668.67㎡
- 見取図

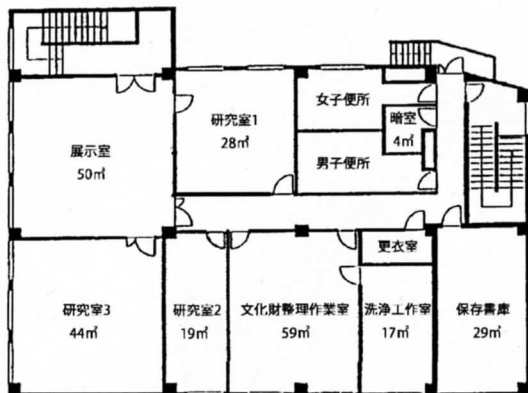


郷土資料館の外観

1階



2階



2 予 算

項目	内容	予算額 (千円)
賃 金	非常勤職員賃金	4,753
報償費	講師謝礼	124
旅 費	普通旅費	20
需用費	消耗品費 燃料費 印刷製本費 光熱水費 修繕料	3,192
役務費	通信運搬費 保険料	210
委託料	文化財くん蒸委託、清掃委託 古文書撮影マイクロフィルム化委託 空調設備保守点検委託 機械警備委託 消防設備保守点検委託 消毒委託、自動ドア保守点検委託	2,687
使用料及び 貸借料	リーダープリンター使用料 複写機使用料 AED借上料 ガス漏れ警報器借上料	848
工事請負費	郷土資料館空調機改修工事	1,106
備品購入費	郷土資料館用備品	50
負担金補助 及び交付金	千葉県史料保存活用連絡協議会負担金 千葉県博物館協会負担金	13
当初予算額		13,003

3 組 織

- ・館長 1名 (学芸員)
- ・主事 1名 (学芸員)
- ・再任用職員 1名 (学芸員)
- 2名 (事務職)
- ・非常勤職員 5名 (内 学芸員3名、事務職補助2名)

4 日誌抄

〈平成 31 年〉

- 4月5日 平成31年度新規採用職員研修(市職員/40名)
 6日 団体見学(千葉スリバチ学会/40名)
 10日 ギャラリートーク(第21回ミニ展示②/2名)
 12日 資料返却(第20回ミニ展示利用資料
 ・國學院大學所蔵)
 16日 資料寄贈(民俗資料・個人蔵)
 18日 資料返却(歴史資料・個人蔵)
 19日 現地調査(民俗調査・北初富三峯講)
 21日 ギャラリートーク(第21回ミニ展示③/7名)
 26日 資料借用期間更新(「下総国牧地開墾場
 ~移住之者授産向大意規則」・個人蔵)
 学芸員会議①【館内】

〈令和元年〉

- 5月7日 ギャラリートーク(第21回ミニ展示④/14名)
 8日 団体見学(デイサービスあゆみ/39名)
 11日 資料借用(歴史資料・個人蔵)
 15日 『鎌ヶ谷郷土資料館だより』第47号発行
 資料借用(歴史資料・個人蔵)
 16日 団体見学(ひゅーまにあ鎌ヶ谷/13名)
 17日 ギャラリートーク(第21回ミニ展示⑤/10名)
 22日 資料調査(歴史資料・市まちづくり室)
 23日 総会(千葉県博物館協会:県立中央博物館)
 24日 団体見学(二和デイサービス/16名)
 25日 聞き取り調査(個人宅)
 資料返却(写真資料・個人蔵)
 26日 第21回ミニ展示終了(平成31年3/16~)
 総来館者数 558名
 29日 団体見学(市教育委員及び随員職員/8名)
 6月7日 資料返却(第21回ミニ展示利用資料・個人蔵)
 学芸員会議②【館内】
 8日 資料返却(第21回ミニ展示利用資料
 ・豊作稲荷神社所蔵、個人蔵)
 9日 講師派遣(稲門会/50名)
 資料閲覧(千葉歴史学会会員
 /歴史資料・個人蔵)
 11日 現地調査(歴史的建造物・個人宅)
 団体見学(ときわ会郷土史友の会/17名)
 12日 学芸員会議【課内】
 13日 団体見学(あったかホーム/8名)
 14日 資料借用(歴史資料・個人蔵)
 16日 事業(縄文人の生活ウォッチング/10名)
 18日 資料調査(歴史資料・個人蔵)(7/20・7/26)
 19日 講師派遣(東初富公民館/36名)

- 21日 古文書講座①(36名)
 22日 出前授業(東部小6年生/105名)
 講師派遣(船橋市郷土博物館/50名)
 26日 資料借用(歴史資料・個人蔵)
 7月2日 取材対応(企画財政プロジェクトマネージャー
 /鎌ヶ谷の縄文時代について)
 3日 団体見学(牧馬会/8名)
 団体見学(会社OB会/14名)
 5日 学芸員会議③【館内】
 6日 講師派遣(首都圏形成史研究会/54名)
 7日 調査対応(外部機関研究員
 /渋谷総司関連資料)
 10日 かまはらの会(当館ボランティア)会合
 (9名)
 資料寄贈(歴史、民俗資料/個人蔵)
 15日 『鎌ヶ谷郷土資料館だより』第48号発行
 19日 古文書講座②(38名)
 21日 事業(郷土資料館たんけん/2名)
 23日 クールシェア企画I①(18名)
 24日 事業(考古学博士①/3名)
 クールシェア企画II①(11名)
 27日 第22回ミニ展示「グッド・バイ平成」開始
 (~10/6)
 8月1日 ギャラリートーク(第22回ミニ展示①/7名)
 3日~10日 博物館実習(7名)
 4日 クールシェア企画II②(13名)
 事業(あんぎん☆コースターづくり/10名)
 6日 かまはらの会会合(6名)
 8日 クールシェア企画II③(16名)
 9日 古文書講座③(34名)
 10日 事業(まが玉づくり/80名)
 11日 資料寄贈(歴史資料・個人蔵)
 13日 クールシェア企画I①(20名)
 16日 ギャラリートーク(第22回ミニ展示②/7名)
 学芸員会議④【館内】
 17日 クールシェア企画II④(9名)
 18日 クールシェア企画I③(16名)
 28日 事業(考古学博士②/5名)
 30日 クールシェア企画II⑤(9名)
 31日 クールシェア企画I④(14名)
 9月3日 かまはらの会会合(9名)
 12日 講師派遣(北部タウンセミナー/42名)
 15日 市内の主な歴史資料所蔵者の被災状況確認
 ギャラリートーク(第22回ミニ展示③/5名)
 22日 調査対応(千葉商科大学朽木ゼミ学生)
 講師派遣(鎌ヶ谷語り部協会/28名)

- 25日 ギャラリートーク(第22回ミニ展示④)／11名 資料借用(歴史資料・個人蔵)
- 27日 古文書講座④(29名) 17日 講師派遣(鎌ヶ谷語り部協会)／20名
- 28日 講師派遣(南部小学校オープンスクール 19日 研修会(千葉県史料保存活用連絡協議会
／24名) :千葉県文書館)
- 29日 資料調査(歴史資料・個人蔵) 22日 学芸員会議⑥【館内】
- 団体見学(千葉歴史学会近世史部会)／9名 24日 資料返却(歴史資料・個人蔵)
- 10月1日 かまはらの会会合(10名) 資料閲覧(外部機関研究員
ギャラリートーク(第22回ミニ展示⑤)／4名) 根郷貝塚・中沢貝塚ほか出土遺物)
- 2日 資料借用(給食展示利用資料 27日 資料調査(歴史資料・個人蔵)
／千葉県学校給食会蔵) 資料返却(歴史資料・個人蔵)
- 6日 第22回ミニ展示「グッド・バイ平成」終了 12月3日 団体見学(鎌ヶ谷小学校3年生)／108名
(7/27～) 総来館者数494名 かまはらの会会合(6名)
- 8日 資料閲覧(大学教員／歴史資料・個人蔵) 4日 団体見学(鎌ヶ谷小学校3年生)／105名
- 11日 学芸員会議⑤【館内】 10日 資料寄贈(民俗資料・個人蔵)
- 12日 台風19号による臨時休館 ※資料被災なし 11日 ギャラリートーク(新資料展示②)
- 13日 聞き取り調査(個人宅) 12日 郷土資料館セミナー①(56名)
- 15日 『鎌ヶ谷郷土資料館だより』第49号発行 17日 平成30年度『郷土資料館年報』第32号発行
- 17日 聞き取り調査(個人宅) 20日 学芸員会議⑦【館内】
- 18日 古文書講座⑤(29名) 郷土資料館セミナー②(58名)
- 23日 収蔵資料展示vol.18「いただきます—鎌ヶ谷 資料貸出(民俗資料／市環境課)
- 給食50年史—」展開始(～2月) 21日 資料返却受入(民俗資料／市環境課)
- 24日 講師派遣(南部公民館南部シルバーセミナー 22日 聞き取り調査(個人宅)
- ／34名) 24日 資料返却・借用(～2/28、展示利用資料
文化財ガイドボランティア ぶらり鎌ヶ谷 ・千葉県学校給食会蔵)
- 資料借用期限延長(歴史資料・個人蔵) 借用書持参(個人)
- 24～26日 歴史資料の取扱に関する説明会 資料寄贈(歴史、民俗・個人蔵)
- [当館ボランティア6名] 25日 資料閲覧(大学教員、外部機関研究員
／板碑、北方前遺跡ほか)
- 26日 新発見資料展示「新発見!鎌ヶ谷のたからもの 28日 臨時休館、館内整理
- 文化財に親しもう—」開始(～2/22) 1月4日 資料閲覧(県立房総のむら
／市域の正月行事関係写真)
- 27日 資料調査(歴史資料・個人蔵) 7日 かまはらの会会合(10名)
- 調査対応(千葉商科大学朽木ゼミ学生) 8日 調査立会(新潟医療福祉大学
／根郷貝塚出土人骨・中沢貝塚出土骨)
- 30日 団体見学(市民団体)／13名 12日 資料整理(歴史資料・個人蔵)
(元市史編さん事業団員)
- 31日 現地調査(歴史的建造物・個人宅) 15日 団体見学(北部小学校3年生)／63名
- 資料提供(三咲ふるさとづくり推進委員会 16日 団体見学、文化財ガイドボランティア
／小金牧絵図ほか) (千葉県生涯大学校東葛飾学園健康
・生活学部社会生活科)／12名)
- 11月1日～3日・5日 現地調査(歴史的建造物・個人宅) 資料閲覧(大学教員／個人旧蔵文書等)
- 5日 かまはらの会会合(10名) 17日 郷土資料館セミナー③(57名)
- 7日 団体見学(市川歴史散歩の会)／11名 18日 ギャラリートーク(新資料展示③)
- 8日 講師派遣(二区連なごみ会)／40名 資料返却(歴史資料・個人蔵)
- 10日 ギャラリートーク(新資料展示①) 資料閲覧(大学教員／個人旧蔵文書)
- 12日 資料寄贈(歴史資料・個人蔵) 19日 かまはらの会会合(6名)
- 13日 資料借用(歴史資料・個人蔵)
- 14日 資料返却(歴史資料・個人蔵)
- 資料閲覧(大学教員／個人旧蔵文書)
- 15日 資料館セミナー募集開始
- 出前授業(北部小学校5年生)／63名

- 資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 22日 出前授業 (西部小学校5年生3クラス/99名)
資料寄贈 (オリンピック関係資料等・個人蔵)
- 23日 資料引取 (平成30年度末廃棄予定市公文書
: 山武市外部倉庫)
- 24日 学芸員会議⑧【館内】
郷土資料館セミナー④ (53名)
- 28日 団体見学 (中部小学校3年生/67名)
- 29日 取材対応 (毎日新聞船橋支部/
オリンピック関連)
- 30日 団体見学 (中部小学校3年生/62名)
資料閲覧 (大学教員/個人旧蔵文書)
- 31日 団体見学 (初富小学校3年生/96名)
団体見学 (あっぷる/13名)
- 2月1日 団体見学 (NPO法人きらら/12名)
- 2日 現地調査 (初富共同墓地墓石)
- 4日 かまはらの会会合 (10名)
資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 7日 学芸員講座① (46名)
- 14日 学芸員講座② (53名)
- 15日 『鎌ヶ谷郷土資料館だより』第50号発行
- 16日 子どもワークショップ (70名)
- 18日 資料引取 (平成30年度末廃棄予定市公文書
: 旧クリーンセンター)
資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 19日 資料寄贈手続 (歴史資料・個人蔵)
資料所在調査 (歴史資料・個人蔵)
- 20日 講師派遣 (東部市民セミナー/33名)
ギャラリートーク (新資料展示④)
- 21日 学芸員講座③ (47名)
- 22日 新発見資料展示「新発見!鎌ヶ谷のたからもの
—文化財に親しもう—」終了 (10/26~)
- 27日 川崎市市民ミュージアム史料レスキュー参加
- 28日 資料返却 (展示利用資料・千葉県学校給食会蔵)
学芸員会議⑨【館内】
- 3月1日 資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
新型コロナウイルスまん延防止対策として
臨時休館 (3/2~6/2)
資料寄贈 (民俗資料・個人蔵)
- 4日 資料返却 (新資料展示利用資料・個人蔵)
- 5日 学芸員会議【課内】
- 6日 川崎市市民ミュージアム史料レスキュー参加
資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 10日 資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 11日 資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
県博協災害時情報伝達訓練
- 13日 資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 14日 資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 18日 資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
資料借用延長 (歴史資料・個人蔵)
資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 19日 資料調査対応 (令和2年度展示貸出考古資料
/千葉県立中央博物館学芸員)
あわのや修繕
- 21日 収蔵室整理及び民具再目録化作業
- 24日 資料借用 (オリンピック関連資料・個人蔵)
- 26日~29日 収蔵室整理及び民具再目録化作業
- 26日 資料調査 (鎌ヶ谷市立第五中学校、
万福寺境内遺跡、北方前遺跡出土板碑)
- 27日 学芸員会議⑩【館内】
- 28日 聞き取り調査 (個人宅)
- 29日 現地調査 (延命寺墓石)

Ⅱ 館 事 業 報 告

1 常設展示

【展示テーマ】

「鎌ケ谷に生きた人々の暮らし」

鎌ケ谷市内に残されている自然・考古・歴史・民俗等の資料を中心に、原始・古代から現代までの各時代に生きた、鎌ケ谷の人々の生活を明らかにすることをテーマとしています。

[土にきざまれた鎌ケ谷]

旧石器時代

○鎌ケ谷に人が住みはじめたころ

縄文時代

- 根郷貝塚に埋葬された人々
- 中沢貝塚発掘調査のあゆみ
- 貝塚を掘る
- 中沢貝塚の大型竪穴建物跡

市内では、今から約 30,000 年前の旧石器時代の東林跡遺跡などが確認されていますが、縄文時代に入るとさらに多くの遺跡が確認されています。その中でも代表的な根郷貝塚・中沢貝塚などから出土した土器・石器を中心に展示しており、特に根郷貝塚出土の人骨は県内でも貴重な資料です。

古墳時代

○新たな時代の幕開け —古墳時代の鎌ケ谷—

奈良時代～平安時代

- 奈良・平安時代のムラ
- 墨書土器と鉄製品

市内では現在のところ、弥生時代の遺跡は確認されていません。その後、古墳時代では一本松遺跡など、奈良時代では大堀込遺跡などが確認されています。平安時代初期の双賀辺田No.1 遺跡は特殊な性格をもった集落跡として注目され、遺物と復元住居を展示しています。

鎌倉時代～戦国時代

- 板碑 —中世の人びとの祈り—
- 佐津間城と佐津間村の人びと
- 市域出土の中世陶器

市内には佐津間城跡などの中世遺跡がいくつか確認されています。その中でも中沢の根郷No.1 遺跡や万福寺境内遺跡から出土した板碑・蔵骨器・灯明皿などを展示しているほか、市域の地名が初めて登場する古文書や佐津間城について写真で紹介しています。

[牧と鎌ケ谷宿]

江戸時代

○田中藩南相馬領の村々

江戸時代の鎌ケ谷市域の村の様子を知ることができる検地帳などの古文書を展示しています。

- 下総の脇街道「木下道」
- 鎌ケ谷宿と鎌ケ谷大仏

渡辺崋山が描いた「四州真景図」など、江戸時代に利根川沿岸と江戸を結んだ木下街道の宿場として栄えた鎌ケ谷宿関係の資料を展示しています。

- 国史跡「下総小金中野牧跡」
- 牧士三橋家と清田家

江戸時代の鎌ケ谷市域には、江戸幕府直営の小金中野牧が広がっていました。牧の管理を担った牧士三橋家文書などを展示しています。

- 絵図でみた市域の村① —鎌ケ谷村—
- 絵図でみた市域の村② —軽井沢新田—

江戸時代の市域の村々を残された絵図から紹介しています。

○寺子屋で学んだ子どもたち

[新しい時代の胎動]

幕末・維新

- 草莽の志士 渋谷総司
- 市川・船橋戦争と市域

市内佐津間出身の幕末の志士で赤報隊の幹部渋谷総司関係の史料、市川・船橋戦争関係の史料など幕末・維新期の史料を展示しています。

明治時代～平成時代

○初富の開墾

○開墾の父 北島秀朝

中野牧を開墾して成立した初富村の人々の苦勞を伝える「養蚕大絵馬」などの資料を展示しています。

○学校のあゆみ

近代日本の発展と深い関係のある教育関連資料として、明治～昭和初年の教科書や年表を展示しています。

○鎌ケ谷鉄道発展史

鎌ケ谷に関係の深い東武鉄道・新京成電鉄や、明治末～大正期にかけて木下街道に敷かれた東葛人車鉄道の写真パネルを展示しています。

○村から町へ、町から市へ

明治時代から第二次世界大戦直後まで農業が主体だった鎌ケ谷市域は、高度経済成長と首都圏への人口集中を経て、東京近郊の住宅都市へと生まれ変わります。明治・大正・昭和・平成の間に大きく変貌した市域を紹介しています。

○戦場に赴いた人々

○戦時下の暮らし

日中戦争・太平洋戦争と戦争が拡大・長期化するなかで、鎌ケ谷市域からも多くの人々が戦場に赴き、多数の人が命を落としました。このなかには、特攻隊員として出撃し、帰らぬ人となった尾白文四郎伍長もいます。

また、銃後の鎌ケ谷村では、雑穀などの収穫をふやし、食料増産に取り組みました。

[鎌ケ谷の民俗]

○谷津田の米作り

鎌ケ谷の米づくりは、下総台地に切れ込んだ谷津で行われていました。その概要がわかるように農具・写真パネル等を展示しています。

○様々な農具

明治～昭和期にかけての生活をイメージする手助けとなるよう、昔の家族の団らんの場で使用された民具等を展示しています。

2 常設展示観覧者数

入館者カードによる集計 単位：人、日
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

	市外	市内	男	女	大人	子ども	合計	日数
4月	114	182	182	114	277	19	296	24
5月	87	172	148	111	247	12	259	22
6月	83	161	141	103	208	36	244	26
7月	63	175	148	90	202	36	238	25
8月	64	429	297	196	380	113	493	23
9月	77	201	174	104	237	41	278	23
10月	46	178	135	89	201	23	224	24
11月	61	175	140	96	213	23	236	24
12月	44	373	221	196	190	227	417	23
1月	75	403	281	197	200	278	478	23
2月	50	279	169	160	223	106	329	23
3月	1	4	4	1	5	0	5	1
合計	765	2,732	2,040	1,457	2,583	914	3,497	261

3 ミニ展示

第22回ミニ展示

【グッド・バイ平成 —鎌ヶ谷30年の思い出—】

場所：郷土資料館 2階展示室

期間：令和元年7月27日～10月6日

(56日間 494名入場)

皇位継承により、4月30日をもって「平成」時代は終わりを告げ、5月1日より新しい「令和」の時代を迎えた。30年間使用された「平成」の元号は、実は史上4番目に長く使用された元号であった。

この30年で、鎌ヶ谷はどのようにかわっていったか。この展示では、鎌ヶ谷30年のあゆみを貴重な歴史資料(歴史的公文書)と写真などから振り返った。

鎌ヶ谷市郷土資料館 第22回ミニ展示

グッド・バイ平成

—鎌ヶ谷30年の思い出—

令和元年 7月27日(土) ▶ 10月6日(日) 入館無料

午前9時～午後5時

※会期中の休館日：毎週月曜日、8月20日(火)～8月22日(木)、9月17日(火)、9月24日(火)

開催場所 鎌ヶ谷市郷土資料館 2階展示室
鎌ヶ谷市中央1-8-31

ギャラリートーク (学芸員による展示解説)

8/1(土)、8/16(土)、9/15(土)、9/25(土)、10/1(土)

※参加料と入場券 1部 30分～2部 30分も予定

問い合わせ TEL: 047-445-1030 FAX: 047-443-4502

E-mail: kyodolibrary@kamagaya.chiba.jp

HP: http://www.city.kamagaya.chiba.jp/senshu/kyodo_2/kyodo/index.html

ミニ展示ポスター

〔展示内容〕

①平成のはじまり

②変わりゆく鎌ヶ谷

I. 変わりゆく鎌ヶ谷の風景

II. 変わりゆく人々の暮らし

③新しい時代に向けて



展示の様子

〔関連企画〕

○ギャラリートーク

8/1・16、9/15・25、10/1

(参加人数 延べ34名)



ギャラリートーク

○第22回ミニ展示アンケート集計結果(入場者数494人、回答者数90人、回答率18.2%)

Q1 性別

選択肢	回答数	割合
男	62	69%
女	26	29%
無回答	2	2%
計	90	100%

Q2 年齢

選択肢	回答数	割合
小学生以下	16	18%
中学生	2	2%
15～19歳	2	2%
20歳代	3	3%
30歳代	9	10%
40歳代	8	9%
50歳代	19	21%
60～64歳	2	2%
65～69歳	10	11%
70歳以上	18	20%
無回答	1	1%
計	90	100%

Q3 お住まいの地域

選択肢	回答数	割合
鎌ケ谷市	66	73%
隣接市	16	18%
鎌ケ谷市・隣接市以外	4	4%
東京・神奈川・埼玉	3	3%
その他	1	1%
無回答	0	0%
計	90	100%

Q4 来館方法

選択肢	回答数	割合
徒歩	25	28%
自転車	27	30%
自家用車	24	27%
公共交通機関	13	14%
その他	1	1%
無回答	0	0%
計	90	100%

Q5 来館回数

選択肢	回答数	割合
初めて	25	28%
2～5回	42	47%
6～10回	10	11%
11回以上	12	13%
無回答	1	1%
計	90	100%

Q6 企画展を知った方法

選択肢	回答数	割合
市役所等公共施設(ポスター)	36	35%
駅・商業施設(ポスター)	4	4%
市役所・資料館ホームページ	12	12%
鎌ケ谷市twitter	0	0%
その他インターネット	1	1%
広報かまがや	9	9%
Ciaoなど情報誌	1	1%
人から聞いて・誘われて	6	6%
来室して知った	18	18%
その他	8	8%
無回答	7	7%
計	102	100%

複数回答者12名

Q7 来館の同行者

選択肢	回答数	割合
一人	51	57%
家族	20	22%
友人	8	9%
学校などの団体	0	0%
その他	0	0%
無回答	11	12%
計	90	100%

Q8 ギャラリートークの参加

選択肢	回答数	割合
はい	15	17%
いいえ	73	81%
無回答	2	2%
計	90	100%

Q9 企画展の分かりやすさ

選択肢	回答数	割合
よくわかった	42	47%
まあまあわかった	25	28%
ふつう	17	19%
やや難しかった	2	2%
難しかった	0	0%
無回答	4	4%
計	90	100%

Q10 企画展の満足度

選択肢	回答数	割合
満足	42	47%
まあまあ満足	21	23%
ふつう	22	24%
やや不満	3	3%
不満	0	0%
無回答	2	2%
計	90	100%

【第22回ミニ展示アンケート 自由記入欄】

(原文のまま)

- ・自分が生まれたばかり又は生まれる前の鎌ケ谷市が時代背景、行政のあり方を知ることができたことがよかった。(隣接市/男/20歳代)
- ・新鎌ケ谷にすんでいるので以前どのようなかんじか知れてよかった。(市内/女/30歳代)
- ・鎌ケ谷の歴史について知ることができた。鎌ケ谷の昔と今を比較した写真をもっとみてみたい。(市内/男/15~19歳)
- ・学芸員の説明が、良かった。(隣接市/男/70歳以上)
- ・とてもなつかしく、青春時代~今までをふり返ることが出来ました。すてきでした。(市内/女/60~64歳)
- ・いろいろ説明をしてもらったので、大変良かったです(市内/女/65~69歳)
- ・説めいの人々が良く話をしてくれたので良くわかった。ありがとう御座いました(市内/女/70歳以上)
- ・平成のいろんな事をしれてよかった(市内/男/中学生)
- ・写真や資料や年表がたくさんあって勉強になったし、楽しめた。初めて企画展というものをやっているのを知って、今回来てみたが、また次の企画展にも行きたいと思った。面白かったです。(市内/男/20歳代)
- ・平成2年8月に鎌ケ谷市内に自宅を建てました。仕事に忙しいうちに66才で退職しましたが、その間の鎌ケ谷の発展の様子がよくわかりました。ありがとうございます。(市内/男/65~69歳)
- ・すばらしかった！(市内/無回答/70歳以上)
- ・昭和44年に市内に住んで何十年もこの街に親しんできました。店舗にしてもできるたび、行事ある度に必ずのぞいてきました。愛着のある場です。公民館活動や文化活動、体育活動、元気のもとです..あと何年これからの年齢になりましたが、いつもありがとうございます。(市内/女/70歳以上)
- ・地図みたいなのをはんいを鎌ケ谷市全体にしたらいいとおもう。(市内/女/小学生以下)
- ・鎌ケ谷の今・昔の写真をみるのが大好きだから(市内/女/15~19歳)
- ・過去と現代の対比した展示がもっと増やしてもらえたら、良いと思う。(市内/男/50歳代)
- ・となりの松戸市に住んでいるので近いのだが新鎌ケ谷駅附近はつい最近にぎやかになって来たことができた①鎌ケ谷駅(東武)はつい最近まで田舎っぷりがすごかったことおどろき②けっこう農業が盛んなイメージあるけど農地が急ピッチで減っていることにおどろき「へえ~」とおどろくことが多く来てよかったです。(隣接市/男/50歳代)
- ・いつも、狭小な展示空間を工夫して、展示されているので、感謝しています。(市内/男/70歳以上)
- ・もっと鎌ケ谷の歴史について知りたい。(市内/男/40歳代)
- ・歴史が大好きなので大変感動致しました。スタッフの方もとても親切で気持ち良くステキな時間を過ごさせて頂きました。又、多くの方に見てほしいとつくづく思いました。本日は大変有難うございました。(市内/女/50歳代)
- ・鎌ケ谷市に引越してきて9年になりますが現在住んでいる市の歴史がよくわかっていなかったもので、今回の展示により平成30年間での鎌ケ谷市の発展がよく理解できました。大変勉強になりました。(市内/男/50歳代)
- ・鎌ケ谷駅や新鎌ケ谷駅周辺が平成30年間でどう変わったのかがわかり興味深かった。これに加えて地図も展示されると、さらにおもしろかったと思う。スペース的にはやや厳しいですが・・・(隣接市/男/50歳代)
- ・ギャラリートークは、大変ていねいな説明で、とても良かった。(隣接市/男/70歳以上)
- ・航空写真が興味深かったです。今の地図(写真)と比較できるとより変化がわかるかなと思いました。(県外/女/40歳代)

- ・平成になってから鎌ケ谷の発展の著しさが分かる展示だった。昭和と平成の鎌ケ谷市の違いがよく分かった。(県内/男/20 歳代)
- ・他の地域も、紹介して下さい。(市内/男/70 歳以上)
- ・鎌ケ谷で暮らして 20 年ほど経ちました。自分が生まれ育った横浜に比べると、この 30 年の変化が目まぐるしいのが良くわかりました。(市内/男/50 歳代)
- ・学校の社会の教科書にのっていた地図があった。あと、テレビデオが目の前でみられて、今のテレビとぜんぜんちがうなと思った。楽しかった(市内/女/小学生以下)
- ・資(史)料が良く揃っており、展示説明も解り易く、鎌ケ谷の変遷が良くわかりました。(市内/男/70 歳以上)
- ・8 年前に新鎌に転居してきました。その前の様子が分かり、興味が更に増しました。今後の変わりゆく新鎌の様子も将来、是非見てみたいですね。(市内/男/40 歳代)
- ・展示物が少ないことが残念。ただ、鎌ケ谷駅、新鎌ケ谷駅の今・昔はわかりやすかった。(市内/男/50 歳代)
- ・年表でもあればなおよかった。(隣接市/男/50 歳代)
- ・鎌ケ谷駅、新鎌ケ谷駅周辺は激変してしまった。もう少し以前の写真などがあると良かったかな？(隣接市/男/50 歳代)
- ・もう少し写真のボリュームが欲しい。毎回、このような企画を楽しみにしています。(市内/男/50 歳代)
- ・平成時代の写真がもっと見たかった。地図がわかりにくい。駅や大きな建物をピンポイントで示してほしい(市内/男/50 歳代)
- ・住民の声がない(ずっと住んでいる人、越してきた人等)写真の展示を増やして欲しい。電車や建物だけで人の生活(くらし)の変化等がみえなかった(市内/男/50 歳代)
- ・過去の鎌ケ谷の写真をもっと見たいです。(市内/男/30 歳代)
- ・もう少しボリュームがほしかった。鎌ケ谷駅東口エリアの再開発(市内/男/30 歳代)
- ・写真がもっと多ければ、良いと思います。スペースの関係も有ると思いますが(市内/男/50 歳代)
- ・ミニ過ぎ？(隣接市/男/70 歳以上)
- ・写真展示が少なかった。チラシがフルカラーでかつ興味深い内容だったので実際のとの差が大きかった(市内/男/50 歳代)
- ・市内に 10 年ほど前に引越してきた者ですが、平成の時代で大変な変化があったことがよくわかりました。昔の写真や昔はこうだったという話が、好きで、興味があるので、たのしかったです。もっとたくさん写真や、現在と分かりやすく比較できる資料があったら、よりよかったです。(市内/女/40 歳代)
- ・おもしろかったです☺(市内/女/小学生以下)
- ・僕が 20 の時に来た時より、時代は進化してるんだなって思った。(隣接市/男/30 歳代)
- ・ボリューム不足(市内/男/30 歳代)
- ・音声で説明があればよくわかるのですが(市内/男/65~69 歳)
- ・野田、八千代、市役所、鎌ケ谷郷土情報手に入るけど、柏、白井、我孫子、船橋にはほとんどない古い写真は参考になりました(隣接市/男/70 歳以上)
- ・ミニ展示だったので次回はもう少し地域を広げてやってもらいたい！もっと色々知りたいです。帰省で大好きな鎌ケ谷の歴史を見ることができワクワクしました。もっと昔の資料などぜひ見たいです！(その他/女/30 歳代)
- ・街中だけでなく、梨畑を無くして道路を拡張したり、住宅を作った事なども欲しかった(市内/男/65~69 歳)

4 新規収蔵資料展示

【新発見！鎌ケ谷のたからもの

～文化財に親しもう～ —新規収蔵展示—】

場所：郷土資料館 2階展示室

期間：令和元年10月26日

～令和2年2月22日

平成30年度中に郷土資料館が調査・整理した歴史・民俗資料と文化係が発掘・調査した埋蔵文化財を展示し、市民が文化財に親しむ機会を設けるとともに、資料館・文化係の活動成果を市民に還元する。また、11月1日～7日の1週間は「文化財保護強調週間」であることから、市民に対して文化財の重要性とその保護についての周知を図った。

今回は、「歴史・民俗資料」としてこれまで知られていなかった江戸時代の古文書や絵画をはじめ、明治時代の公的文書、戦争関係資料、昭和期の少年雑誌や絵葉書・御札・民具・着物類の原本と、市域を撮影した写真パネルを展示した。

埋蔵文化財では、向原No.1遺跡(東中沢)、向山(初富本町)、中沢貝塚、鎌ケ谷5丁目所在の野馬土手などから出土した遺物と遺跡の写真パネルを展示した。



新規収蔵展示の様子

5 収蔵資料展示

【vol. 18 収蔵資料展示

「いただきます！—鎌ケ谷給食50年史」】

場所：郷土資料館 1階収蔵資料展示コーナー

期間：令和元年10月～令和2年2月

日本における学校給食の歴史は明治22年(1889)に、山形県鶴岡(つるおか)町私立忠愛小学校が貧困児童を対象として実施したものが始まりとされている。

鎌ケ谷では終戦直後の昭和22年(1947)11月27日、進駐軍の支援などにより第1回目の給食が鎌ケ谷小学校で実施された。昭和30年代には、牛乳のみを提供するミルク給食が行われていたことが聞き取り調査などから分かっている。

昭和44年(1969)6月、鎌ケ谷に町立の給食センターが設立されると、主食、おかず、牛乳などすべてを提供する完全給食が実施された。これが今日まで続く鎌ケ谷の完全給食の始まりで、令和元年で50年目の節目を迎える。

この展示では鎌ケ谷の給食50周年を記念し、「給食」に関する写真や歴史資料を展示した。



vol. 18 展示風景

6 教育普及活動

【鎌ヶ谷古文書講座（中級）】

「くずし文字にチャレンジ！」

市域に残された古文書を読み解いていくことで、江戸時代の市域の歴史について理解を深める。昨年度初級を実施、今年度は古文書の基礎知識と解読の初歩を学んだ中級者を対象とする。市域の歴史に関連する古文書をテキストとして、郷土鎌ヶ谷の歴史や文化に親しむことを目的とする。

講師：当館学芸員

場所：図書館 3F 集会室

①海岸お固めの書類（渋谷家文書）

〈6/21〉(36名)

②・③諸願控（渋谷家文書）

〈7/19〉(38名)・〈8/9〉(34名)

④・⑤諸御用控帳（三橋家文書）

〈9/27〉(29名)・〈10/18〉(29名)

【2019 郷土資料館クールシェア企画】

エネルギー消費をおさえるための節電対策として、涼しい場所に集まり夏を快適に過ごす取り組みとして全国的に行われているクールシェアの一環として、2種類の企画を実施した。

講師：当館学芸員

場所：資料館 1F 常設展示室

I. 「この逸品—学芸員が語る郷土資料館の展示・収集資料—」

①旧石器時代の鎌ヶ谷～東林跡遺跡の石器を見る～

〈7/23〉(18名)

②縄文時代の鎌ヶ谷～石器から見る暮らし～

〈8/13〉(20名)

③文献資料からみる日清・日露戦争

〈8/18〉(16名)

④鎌ヶ谷に水田があったころの農具

〈8/31〉(14名)



日清・日露戦争の文献資料を解説

II. 「50年前にプレイバック—昭和40年代の歴史とEP盤で聞くヒット曲」

①昭和41・42年

(曲紹介)逢いたくて逢いたくて/君といつまでも/星影のワルツ/柳ヶ瀬ブルース/おはなはん/若者たち/夕陽が泣いている/思い出の渚/ラブユー東京/恋のハレルヤ/小指の思い出/ブルーシャトー/世界は二人のために/虹色の湖/帰ってきたヨッパライ

〈7/24〉(11名)

②昭和43・44年

(曲紹介)亜麻色の髪の乙女/ケメ子の唄/花の首飾り/悲しくてやりきれない/ゆうべの秘密/恋の季節/ブルー・ライト・ヨコハマ/風/みんな夢の中/長崎は今日も雨だった/時には母のない子のように/港町ブルース/人形の家/真夜中のギター/黒猫のタンゴ/あなたの心に/白い色は恋人の色

〈8/4〉(13名)

③昭和45・46年

(曲紹介)白い蝶のサンバ/圭子の夢は夜ひらく/京都の恋/男と女のお話/知床旅情/京都慕情/竹田の子守唄/わたしの城下町/琵琶湖周航の歌/悪魔がにくい/ポーリュシカ・ポーレ/虹と雪のバラード/なのにあなたは京都へゆくの/潮風のマロディ/子連れ狼/出発の歌

〈8/8〉(16名)

④昭和47・48年

(曲紹介)結婚しようよ/北国行きで/太陽がく

れた季節/瀬戸の花嫁/雨/女のみち/芽ばえ
/せんせい/喝采/虹をわたって/私は忘れない/ひなげしの花/なみだ恋/他人の関係/夢
の中へ/コーヒーショップで/ミカンが実る
頃/神田川/白いギター/五番街のマリーへ
〈8/17〉(9名)

⑤昭和49・50年

(曲紹介)襟裳岬/逃避行/二人でお酒を/精霊
流し/恋のインディアン人形/岬めぐり/ふ
れあい/はじめての出来事/さらばハイセイ
コー/私鉄沿線/年下の男の子/千曲川/ロマ
ンス/乙女のワルツ/「いちご白書」をもう
一度/なごり雪/北の宿から/およげ!たい
やきくん
〈8/30〉(9名)

【郷土資料館セミナー】

「東葛地域の原始・古代・中世」

地域の歴史を振り返る際に現在の行政区域のみに注目するのではなく、「東葛地域」というより広い範囲に焦点をあてることにより、異なる時代の支配領域や文化の繋がりなどにもふれながら、市域と市域に関連する歴史を紐解く。

今回は原始・古代・中世の各時代の専門家を招聘し、市民の方に東葛地域の歴史を分かりやすく解説していただいた。

場所：生涯学習推進センター
(まなびいプラザ) 研修室1

- ①「戦国大名北条氏と房総」
講師：柴裕之氏(千葉県文書館嘱託)
〈12/12〉(56名)
- ②「縄文時代の東葛地方」
講師：領塚正浩氏
(市立市川考古博物館学芸員)
〈12/20〉(58名)
- ③「石材からみた縄文時代の鎌ヶ谷市」
講師：柴田徹氏
(松戸市立博物館非常勤研究員)
〈1/17〉(57名)

④「考古学からみた鎌ヶ谷の板碑」

講師：倉田恵津子氏(聖徳大学非常勤講師)
〈1/24〉(53名)



セミナーの様子

【学芸員講座】

郷土資料館学芸員が調査・研究している成果を、講座の中で解説することによって市民に還元することを目的とした。

講師：当館学芸員
場所：図書館 3F集会室

- ①「学芸員の仕事について～学芸員のしごとあれこれ～」
〈2/7〉(46名)
- ②「市域の村の始まり」
〈2/14〉(53名)
- ③「牧ものがたり—市域に残された古文書からみる小金牧」
〈2/21〉(47名)

【縄文人の生活ウォッチング】

縄文人の生活を疑似体験することにより、歴史の興味・関心を高めることを目的とした。

講師：当館学芸員・職員・ボランティア
場所：図書館 3F集会室

- ・縄文土器に触れる、縄文土器の拓本をとる
- ・古代の布づくり(アンギン編み)
- ・火おこし

〈6/16〉(10名・保護者6名)



縄文人の生活ウォッチング

【郷土資料館夏休み子ども教室】

大昔のアクセサリーなどを作る体験や昔の道具にふれあう体験など、子ども用の夏休み教室を実施することで、小・中学生が郷土の歴史に興味を持つきっかけを作った。

場所：①②資料館 1F 常設展示室

③④図書館 3F 集会室

①郷土資料館たんけん

講師：当館学芸員

〈7/21・8/14〉(延べ2名・保護者1名)

②めざせ！考古学博士

講師：当館学芸員

〈7/24、8/28〉(延べ8名・保護者3名)

③あんぎんコースターづくり

講師：当館学芸員・博物館実習生・ボランティア

〈8/4〉(10名・保護者4名)

④まが玉づくり

講師：当館学芸員・博物館実習生・ボランティア

〈8/10〉(80名・保護者31名)



めざせ！考古学博士

【子どもワークショップ】

「昔のくらしを見よう！やってみよう！」

館が所蔵するちょっと昔(昭和30~50年代頃)の写真や当時使用していた道具を、子どもたちに実際に触れて、使用してもらうことによって、歴史に対する興味を喚起する。また、郷土「かまがや」に対する愛着を深めてもらう。

講師：当館学芸員・職員・ボランティア

場所：資料館 1F 常設展示室他

- ・昔の鎌ヶ谷を写真で見よう
- ・火のし(昔のアイロン)を使ってみよう
- ・足踏みミシンを使ってみよう
- ・黒電話を使ってみよう
- ・ぞうりを履いてみよう
- ・むかしのお金にふれてみよう ほか

〈2/16 午前・午後〉

(延べ70名・保護者25名)



火のしを使ってみよう



足踏みミシンを使ってみよう

7 当館学芸員講師派遣

月日	派遣先	内 容	場 所	人 数
4/5	庁内研修（人事室）	平成31年度新規採用職員研修 「鎌ケ谷市の歴史と文化財」	図書館集会室・ 資料館常設展示室	37
6/9	鎌ケ谷稲門会	令和元年度定期総会 講演 「初富の歴史～新鎌ケ谷のむかしの姿～」	MT Milly's (新鎌ケ谷)	55
6/11	ときわ会郷土史友の会	開墾地「初富」（初富稲荷神社、下総小金中野 牧跡捕込、豊作稲荷神社 他）	捕込 他	17
6/19	東初富公民館	鎌ケ谷地区の史跡と文化財	東初富公民館周辺	36
6/22	東部小学校	6年生国語「戦争と鎌ケ谷」	東部小学校体育館	145
6/22	船橋市郷土資料館	地域史講座「初富の開墾」	船橋市薬円台公民館	50
7/6	首都圏形成史研究会	第112回例会 シンポジウム 自治体史編纂の現状と課題「鎌ケ谷市史編さん事業終了後の現状と課題」	立正大学品川キャンパス9B11教室	54
9/12	北部公民館	北部タウンセミナー 「明治時代の鎌ケ谷市域」	北部公民館大集会室	42
9/22	鎌ケ谷語り部協会	鎌ケ谷語り部養成講座第1回 「鎌ケ谷の歴史①木下街道と鎌ケ谷宿」	まなびいプラザ研修室1	28
9/28	市立南部小学校	南部小オープンスクール 「昔のくらしをみよう、やってみよう」	南部小学校2・3 年集会室及び郷土資料室	30
9/29	千葉歴史学会近世史部会	資料館周辺巡見 (初富稲荷神社、下総小金中野牧跡捕込)	捕込 他	9
10/24	南部公民館	南部シルバーセミナーきらりコース 「明治時代の鎌ケ谷市域」	南部公民館	34
11/8	二区連なごみ会	東部地区の歴史と文化財	鎌ケ谷二区連合自治会館	40
11/15	市立北部小学校	5年生「鎌ケ谷の米作り」	北部小学校視聴覚室	60
11/17	鎌ケ谷語り部協会	鎌ケ谷語り部養成講座第5回「鎌ケ谷の歴史③佐津間出身の草莽の志士渋谷総司」	まなびいプラザ研修室1	20
1/22	市立西部小学校	5年生 「ふれてみよう！地域の歴史・文化財」	西部小学校	99
2/20	東部学習センター	東部市民セミナー 「本多の殿様と田中藩下総領の村々他」	東部学習センター	33
合 計				789

8 資料閲覧実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	2	2	1	2	1	0	1	5	3	4	1	2	25

9 収蔵資料の利用

期日・期間	資料名	利用者	利用内容	種類
4/1～ 3/31	林跡遺跡出土遺物	県立中央博物館	常設展（通年貸出）	展示
4/1	鉄道第2連隊および東武鎌ヶ谷駅写真画像	県立中央博物館	パネル「写真でつづる千葉県と鉄道」貸出キット	展示
10/20	浅海みよ家旧蔵文書 No.15「質地証文」 （明和元年）画像	千葉県高等学校教育研究会歴史部会	『新しい日本史の授業』（山川出版社）に写真掲載	掲載
11/6～ 12/1	「東葛人車鉄道線路案内図」画像	船橋市西図書館	ギャラリー展示「本中山の今昔」ポスター	掲載
11/20	「小金牧大絵図」「下野牧御用地・大込絵図」	三咲ふるさとづくり推進委員会	『三咲開墾150年記念誌』に掲載	掲載
12/20～ 12/24	藁製品資料（蓑、笠、七夕馬、草履）	市環境課	こども工作教室×冬休みこども環境講座	教材

10 市内 歴史・民俗資料調査

月日	調査内容	調査先	調査者
4/19	北初富三峯講オコモリ写真撮影・聞き取り	北初富第三自治会館	学芸員1名
5/11	文書調査・借用	個人宅（初富）	学芸員2名、外部研究者2名
5/22	東武鎌ヶ谷駅区画整理関係資料調査	市まちづくり室	学芸員1名
5/25	個人宅についての聞き取り	個人宅（新鎌ヶ谷）	学芸員1名、職員1名
6/11	屋敷地及び建物調査、歴史・民俗資料調査	個人宅（中佐津間）	学芸員2名、職員1名、文化係職員2名、文化財審議委員1名、外部関係者2名
6/18	歴史・民俗資料調査・受納	旧あわのや	学芸員2名、文化係職員1名
7/20	歴史・民俗資料調査・受納	旧あわのや	学芸員1名
7/26	歴史・民俗資料調査・受納	旧あわのや	学芸員1名
7/30	歴史資料調査	安川家文書第2次（船橋藤原町）	学芸員2名、外部機関職員1名
9/29	歴史資料調査	安川家文書第2次（船橋藤原町）	学芸員3名、外部研究者2名、外部機関職員1名他
10/13	写真についての聞き取り	個人宅（新鎌ヶ谷）	学芸員1名・職員1名
10/27	歴史資料調査	安川家文書第2次（船橋藤原町）	学芸員3名、外部研究者2名、外部機関職員1名他
10/31	母屋調査、歴史・民俗資料受納	個人宅（中佐津間）	学芸員3名
11/1	母屋調査	個人宅（中佐津間）	学芸員1名
11/2	母屋調査	個人宅（中佐津間）	学芸員1名

11/3	母屋調査	個人宅（中佐津間）	学芸員1名、外部関係者1名
11/27	歴史資料調査及び借用	個人宅（鎌ヶ谷）	学芸員3名
11/27	歴史資料調査及び借用	個人宅（中佐津間）	学芸員3名
12/22	初富の野菜・甘藷の出荷についての聞き取り	個人宅（初富）	学芸員1名
1/12	個人宅ふすま下張り文書	図書館集会室（作業場所）	外部研究者1名、学芸員5名
1/19	東京オリンピック関係の聞き取り	1階事務室	学芸員2名
1/19	東京オリンピック関係の聞き取り	1階事務室	学芸員1名
1/23	平成30年度末廃棄市公文書選別	市公文書用外部倉庫（山武市）	学芸員4名
2/2	墓石調査	初富共同墓地	学芸員1名
2/4	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用	個人宅（東中沢）	学芸員1名
2/18	平成30年度末廃棄市公文書選別	旧クリーンセンター	学芸員1名、職員1名
2/18	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用	個人宅（丸山）	学芸員1名
2/18	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用	個人宅（富岡）	学芸員1名
2/25	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用	1階事務室	学芸員1名
3/6	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用（硬貨等）	個人宅（鎌ヶ谷）	学芸員1名
3/10	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用（入場券等）	個人宅（丸山）	学芸員1名
3/10	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用（ポスター）	個人宅（くぬぎ山）	学芸員1名
3/11	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用（メダル等）	個人宅（東中沢）	学芸員1名
3/11	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用（硬貨）	個人宅（初富）	学芸員1名
3/18	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用（切手）	個人宅（西道野辺）	学芸員1名
3/24	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用（縮刷版新聞）	個人宅（東初富）	学芸員1名
3/24	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用（切手）	個人宅（東初富）	学芸員1名
3/24	東京オリンピック関係の聞き取り及び資料借用	個人宅（東初富）	学芸員1名
3/28	東京オリンピック関係の聞き取り	個人宅（鎌ヶ谷）	学芸員2名
3/29	関脇若葉山墓石調査	延命寺	学芸員2名

11 資料収集(寄贈・寄託資料)

No.	月日	種類	所蔵者	内容	点数	備考
1	4/11	寄贈	個人	民俗資料	2	高下駄
2	6/26	寄贈	個人	歴史資料	7	家計簿など
3	8/20	寄贈	個人	歴史・民俗資料	28	近・現代史料、民具
4	8/16	寄贈	個人	歴史資料	1	近代史料
5	8/13	寄贈	個人	歴史資料	1	トランク、近・現代史料
6	10/10	寄贈	個人	歴史資料	1	近代史料
7	11/10	寄贈	個人	歴史資料	1	絵葉書
8	11/15	寄贈	個人	歴史資料	1	ノートパソコン
9	12/22	寄贈	個人	民俗資料	69	手ぬぐい、前掛けなど
10	1/8	寄贈	個人	歴史資料	1	現代史料
11	1/22	寄贈	個人	歴史資料	3	近・現代史料
12	1/23	寄贈	個人	民俗資料	1	前掛け
13	2/4	寄贈	個人	歴史資料	20	絵葉書
14	2/14	寄贈	個人	民俗資料	1	足踏み式ミシン
15	2/15	寄贈	個人	歴史資料	76	古紙幣
16	2/18	寄贈	個人	歴史資料	1	切手、絵葉書
17	2/19	寄贈	個人	歴史資料	4,206	古文書
18	2/25	寄贈	個人	歴史資料	1	切手
19	2/28	寄贈	個人	歴史資料	7	切手、硬貨など
20	2/29	寄贈	個人	歴史資料	21	現代史料
21	3/1	寄贈	個人	民俗資料	23	手ぬぐいなど
22	3/1	寄贈	個人	歴史資料	3	8ミリテープ
23	3/11	寄贈	個人	歴史資料	2	記念メダルなど
24	2/6	寄託	個人	歴史資料	3	現代史料
合計					4,480	

12 歴史資料等の整理・収集状況

○市内史料群の整理

・〔中沢〕個人旧蔵文書 単位 AA~00	4,185 点	・〔中佐津間〕個人旧蔵文書 単位 A~I	208 点
・〔初富〕個人蔵文書	712 点	・〔中佐津間〕個人旧蔵文書	7 点
・〔初富〕個人蔵文書 単位 4	376 点	・〔中佐津間〕個人蔵文書	109 点
・〔中佐津間〕個人旧蔵文書 単位 A・B	354 点	・〔中央〕個人旧蔵文書	1 点
		・〔中央〕個人旧蔵文書	1 点

- ・〔中央〕個人旧蔵文書 1点
 - ・〔鎌ヶ谷〕個人蔵文書 58点
 - ・〔東鎌ヶ谷〕個人蔵文書 179点
 - ・〔道野辺中央〕個人旧蔵文書 21点
 - ・〔西道野辺〕個人旧蔵文書 3件
 - ・図書館旧蔵文書 7件
 - ・〔東鎌ヶ谷〕個人蔵文書
- 民俗資料
 - ・〔南初富〕個人旧蔵資料 6件
 - ・〔南佐津間〕個人旧蔵資料 1件
 - ・〔南鎌ヶ谷〕個人旧蔵資料 1件 76点
 - ・〔東初富〕個人旧蔵資料 20件
 - ・〔初富〕個人旧蔵資料 ①3件 69点
②2件 23点

目録 179 件、撮影 23 点、筆耕 3 点

○歴史的公文書の移管・整理

- ・平成 29 年度末保存期限満了公文書移管 23 箱
- 簿冊目録 218 点

○写真の収集（スキヤニング）

- ・〔道野辺中央〕個人蔵写真 197 カット
- ・〔中佐津間〕個人蔵写真 100 カット
- ・〔新鎌ヶ谷〕個人蔵写真 52 カット
- ・〔新鎌ヶ谷〕個人蔵写真 30 カット

○歴史資料の修補

- ・〔中沢〕個人旧蔵文書 6 点

13 レファレンス

	市内	市外	大人	子ども	来館	電話	メール	教室	その他	合計 (件)	人数
4月	8	2	10	0	10	0	0	0	0	10	10
5月	11	9	20	0	17	2	1	0	0	20	28
6月	7	2	8	1	9	0	0	0	0	9	42
7月	3	0	3	0	3	0	0	0	0	3	12
8月	10	1	9	2	11	0	0	0	0	11	33
9月	9	2	10	1	5	0	0	5	1	11	60
10月	17	9	25	1	15	7	1	3	0	26	42
11月	23	12	34	1	27	2	0	5	1	35	55
12月	13	2	12	3	12	2	0	0	1	15	207
1月	13	5	14	4	13	4	0	0	1	18	256
2月	8	0	5	3	7	0	0	1	0	8	31
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	122	44	150	16	129	17	2	14	4	166	776

※1 来館には、企画展入場も含む

※2 教室には、講師派遣も含む

14 博物館実習

〈実習生〉

- ・川村学園女子大学文学部史学科3年生
- ・埼玉学園大学人間学部人間文化学科4年生
- ・淑徳大学人文学部歴史学科4年生
- ・専修大学文学部歴史学科3年生
- ・帝京大学文学部史学科4年生
- ・日本大学文理学部史学科4年生
- ・法政大学文学部史学科3年生

〈期間〉

- ・8月2日(金)～8月10日(日)

〈内容〉

- ・施設見学
- ・学芸員の業務、教育普及について
- ・考古資料・歴史資料の取扱
- ・「こども講座」の運営補助
- ・展示計画の作成、報告、まとめ
- ・「古文書講座」の運営補助
- ・古文書の修補

15 ボランティア活動

(1) ガイドボランティア

() 内は利用した人の人数

○常設展示ガイド

土・日曜日 年間78回 (484名)

○文化財ガイド

- ・第26回ぶらり鎌ヶ谷 軽井沢
(10/24) (12名)
- ・千葉県生涯大学東葛飾学園健康・生活学部社会生活2年B組6班
「館内見学・歴史散策—鎌ヶ谷地区—」
(1/16) (12名)

(2) 講座

- ・縄文人の生活ウォッチング (6/16)
- ・古文書講座(中級)
(6/21、7/19、8/9、
9/27、10/18)
- ・郷土資料館たんけん (7/21、8/14)
- ・めざせ!考古学博士 (7/24、8/28)
- ・あんぎんコースターづくり (8/4)
- ・まが玉づくり (8/10)
- ・郷土資料館セミナー
(12/12・20、1/17・24)
- ・学芸員講座 (2/7・14、21)
- ・子どもワークショップ (2/16)

(3) 団体見学

- ・市立鎌ヶ谷小学校3年生 (12/3・4)
- ・市立北部部小学校3年生 (1/15)
- ・市立中部小学校3年生 (1/28・30)
- ・市立初富小学校3年生 (1/31)



小学生の見学風景

(4) 郷土資料館ボランティアかまはらの会

- ・7/10 第1回準備会合(9名)
- ・8/6 第2回準備会合(6名)
- ・9/3 第3回準備会合(9名)
- ・会の名称決定
- ・スキルアップ事業決定
- ・10/1 第1回スキルアップ事業(10名)
常設展示原始・古代～中世
- ・11/5 第2回スキルアップ事業(10名)
常設展示近・現代/民俗
佐津間地区巡検
- ・12/3 第3回スキルアップ事業(6名)
常設展示近世
- ・1/7 中沢貝塚、捕込、野馬土手等巡検
(10名)
- ・1/19 市立市川歴史博物館 火打石研修
(6名)
- ・2/4 初富小付近の野馬土手巡検(10名)

16 刊行物

- ・平成30年度 郷土資料館年報 第32号
(12月17日発行)
A4判・40頁 450部
- ・資料館だより
第47号(5月15日発行)
第48号(7月15日発行)
第49号(10月15日発行)
第50号(2月15日発行)
各 A4判・4頁 500部

17 刊行物の売払実績

No.	書 籍 名	発 行 年	売払冊数
1	鎌ケ谷市史（上巻）【改訂版】	平成26年	2
2	鎌ケ谷市史（下巻）	平成29年	3
3	鎌ケ谷市史（別館2）（自然）	平成23年	1
4	鎌ケ谷市史資料編Ⅰ（考古）	平成22年	1
5	鎌ケ谷市史資料編Ⅲ・上（中世・近世1）	平成3年	1
6	鎌ケ谷市史資料編Ⅳ・上（近・現代1）	平成7年	2
7	鎌ケ谷市史資料編Ⅳ・下（近・現代2）	平成25年	1
8	鎌ケ谷市史資料編Ⅴ（民俗）	平成5年	1
9	鎌ケ谷市史資料集11（万福寺板碑発掘調査報告書）	昭和60年	1
10	鎌ケ谷市史資料集17（近・現代聞き書き）	平成20年	3
11	鎌ケ谷のあゆみ（四訂版）	平成29年	21
12	鎌ケ谷市史研究第3号	平成2年	2
13	鎌ケ谷市史研究第4号	平成3年	1
14	鎌ケ谷市史研究第6号	平成5年	1
15	鎌ケ谷市史研究第7号	平成6年	1
16	鎌ケ谷市史研究第8号	平成7年	1
17	鎌ケ谷市史研究第11号	平成10年	1
18	鎌ケ谷市史研究第12号	平成11年	2
19	鎌ケ谷市史研究第16号	平成15年	3
20	鎌ケ谷市史研究第18号	平成17年	2
21	鎌ケ谷市史研究第21号	平成20年	1
22	鎌ケ谷市史研究第22号	平成21年	3
23	鎌ケ谷市史研究第23号	平成22年	2
24	鎌ケ谷市史研究第24号	平成23年	1
25	鎌ケ谷市史研究第25号	平成24年	2
26	鎌ケ谷市史研究第26号	平成25年	3
27	鎌ケ谷市史研究第27号	平成26年	1
28	鎌ケ谷市史研究第28号	平成27年	3
29	鎌ケ谷市郷土資料館調査報告書Ⅰ（東葛印旛・大師講）	平成元年	7
30	鎌ケ谷市郷土資料館調査報告書Ⅳ（鎌ケ谷の古文書）	平成5年	1
31	鎌ケ谷市郷土資料館調査報告書Ⅶ（鎌ケ谷の野鳥）	平成11年	1
32	平成9年度企画展図録（一本松遺跡展）	平成10年	2
33	平成11年度企画展図録（かまがやの文化財）	平成12年	1
34	平成13年度企画展図録（かまがやの板碑）	平成14年	5
35	平成14年度企画展図録（慶応4年・明治元年の記憶 in 鎌ケ谷）	平成15年	5
36	平成15年度企画展図録（4000年前のふたつのムラ）	平成16年	9
37	平成18年度企画展図録（旅と鎌ケ谷）	平成19年	7
38	平成20年度企画展図録（初富－明治の下総台地開墾－）	平成21年	19
39	平成21年度企画展図録（鎌ケ谷・昭和の日〈写真集〉）	平成22年	6
40	平成22年度企画展図録（自治体鎌ケ谷の歴史）	平成23年	2
41	平成23年度企画展図録（絵図と地図でみた鎌ケ谷の400年）	平成24年	8
42	平成24年度企画展図録（地区の歴史と文化財⑤－佐津間－）	平成25年	6
43	平成25年度企画展図録（高度経済成長と鎌ケ谷）	平成25年	9
44	平成26年度企画展図録（地区の歴史と文化財⑥－中沢－）	平成27年	3
45	平成27年度企画展図録（交差するまちへ－鎌ケ谷交通発展史－）	平成28年	4
46	平成29年度企画展図録（鎌ケ谷・おふだづくし－信仰の玉手箱－）	平成30年	12
合 計 売 払 冊 数			174

III 条 例 ・ 規 則

○鎌ケ谷市郷土資料館設置及び管理条例

昭和62年1月5日条例第5号
改正 平成26年3月19日条例第6号

(設置)

第1条 郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集し、これを保管及び展示して、市民の利用に供し、その教養、学術及び文化の発展に寄与するため、鎌ケ谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第2条 資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
鎌ケ谷市郷土資料館	鎌ケ谷市中央一丁目8番31号

(管理)

第3条 資料館は、鎌ケ谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が管理する。

(事業)

第4条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集及び保管に関すること。
- (2) 資料の展示及びその説明助言に関すること。
- (3) 資料に係る調査研究等に関すること。
- (4) 資料に係る講演会及び研究会等の開催に関すること。
- (5) 市史の編纂に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、資料館の目的を達成するために必要な事業

(開館時間)

第5条 資料館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(休館日)

第6条 資料館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日）
- (3) 12月29日から翌年1月3日まで

(入館の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、入館を禁止し、又は退館させることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 展示品又は施設等をき損するおそれがあるとき。
- (3) その他資料館の管理上支障があるとき。

(損害賠償)

第8条 入館者は、資料館の施設若しくは資料等をき損し又は滅失したときは、これによって生じた損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特別の事情があると認めるときは、賠償額の全部又は一部を免除することができる。

(指定管理者による管理)

第9条 資料館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、教育委員会が指定する者（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

(指定管理者が行う管理の基準)

第10条 前条の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合、当該指定管理者が行う管理の基準は、次に掲げるものとする。

- (1) 資料館の開館時間は、第5条に定めるところによる。
 - (2) 資料館の休館日は、第6条に定めるところによる。
 - (3) 資料館の入館の制限は、第7条に定めるところによる。
- 2 前項第1号の規定にかかわらず、指定管理者は、あらかじめ教育委員会の承認を得て、資料館の開館時間を変更することができる。
- 3 第1項第2号の規定にかかわらず、指定管理者は、あらかじめ教育委員会の承認を得て、資料館の休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。

(指定管理者が行う業務の範囲)

第11条 第9条の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合、当該指定管理者が行う業務は、次に掲げるものとする。

- (1) 第4条に規定する事業に係る業務
- (2) 施設の維持管理（教育委員会が定めるものを除く。）に関する業務
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会が必要があると認める業務

(指定管理者による管理を行う場合の読替規定)

第12条 第9条の規定により、指定管理者に資料館の管理を行わせる場合は、第3条及び第7条の規定中「鎌ケ谷市教育委員会」又は「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と読み替えて、これらの規定を適用する。

(委任)

第13条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則（平成26年3月19日条例第6号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

○鎌ケ谷市郷土資料館設置及び管理条例施行規則

昭和62年2月26日教委規則第4号
改正 平成元年2月21日教委規則第4号
平成元年10月27日教委規則第20号
平成17年7月28日教委規則第7号
平成26年3月31日教委規則第4号

(趣旨)

第1条 この規則は、鎌ケ谷市郷土資料館設置及び管理条例(昭和62年鎌ケ谷市条例第5号。以下「条例」という。)第13条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(職員)

第2条 鎌ケ谷市郷土資料館(以下「資料館」という。)に館長その他必要な職員を置く。

(資料の館外貸出)

第3条 資料の館外貸出を受けようとする者は、貸出承認申請書(別記第1号様式)を鎌ケ谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)に提出し、資料貸出許可書(別記第2号様式)の交付を受けなければならない。

2 資料の館外貸出しを受けることができる者は、次のとおりとする。

- (1) 国立の博物館、博物館法(昭和26年法律第285号)第2条第1項に規定する博物館及び同法第29条の規定により文部科学大臣の指定した博物館に相当する施設
- (2) 社会教育法(昭和24年法律第207号)第21条に規定する公民館
- (3) 国立の図書館及び図書館法(昭和25年法律第118号)第2条第1項に規定する図書館
- (4) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第1条に規定する学校
- (5) その他教育委員会が適当と認める者

(資料の寄託)

第4条 教育委員会は、資料館の展示又は研究に資する目的で、資料の寄託を受けることができる。

2 資料を寄託しようとする者は、資料寄託申込書(別記第3号様式)を教育委員会に提出するものとする。

3 教育委員会は、資料を受託したときは、受託品預り証(別記第4号様式)を寄託者に交付しなければならない。

4 教育委員会は、受託した資料の模写、模型製作、写真撮影等を行い、又はこれを公刊しようとするときは、事前に寄託者の承諾を得なければならない。

5 第三者が、前項の行為をしようとするときは、館長は寄託者の承諾を確認しなければならない。

6 受託資料が災害その他避けられない事故により損害を生じたときは、教育委員会はその責を負わない。

(指定管理者による管理を行う場合の読替規定)

第5条 条例第9条の規定により資料館の管理を指定管理者に行わせる場合は、第3条第1項中「鎌ケ谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)」とあるのは「指定管理者」と、第3条第2項及び第4条中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第4条中「館長」とあるのは「指定管理者」と、別記第1号様式から別記第4号様式までの規定中「鎌ケ谷市

教育委員会」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか、必要な事項については、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(平成元年2月21日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成元年10月27日教委規則第20号)

この規則は、平成元年11月1日から施行する。

附 則(平成17年7月28日教委規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成26年3月31日教委規則第4号)

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

○鎌ケ谷市史編さん審議会条例

昭和62年3月28日 条例第13号

(設置)

第1条 鎌ケ谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の諮問に応じて、本市の市史編さんに関する基本的事項を調査審議するため、鎌ケ谷市史編さん審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、次に掲げる事項の調査審議を行う。

市史編さんの基本方針に関すること。

市史編さん計画に関すること。

その他教育委員会が必要と認めること。

(組織)

第3条 審議会は、委員5人以内で組織し、学識経験者のうちから、教育委員会が任命する。

2 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の在任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、会長が招集し、議長となる。

2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、市史編さん主管課において処理する。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、昭和63年4月1日から施行する。

館外貸出承認申請書

年 月 日

鎌ヶ谷市教育委員会 様

申込団体名

所在地

電話

代表者氏名

印

鎌ヶ谷市郷土資料館の資料を、下記により借用したいので申請します。

記

1 借用の目的

2 借用期間 年 月 日 から 年 月 日

3 利用の場所

4 利用の方法

5 借用したい資料

資料名	数量	備考

6 輸送方法

7 資料取扱責任者

8 備考

館外資料貸出許可書

年 月 日

様

鎌ヶ谷市教育委員会 印

年 月 日付けで申請のあった鎌ヶ谷市郷土資料館の資料の館外貸出については、下記のとおり許可します。

- 1 利用目的
- 2 貸出期間
- 3 利用の場所
- 4 利用の方法
- 5 貸出資料

資 料 名	数 量	備 考

- 6 輸送方法

第3号様式（第4条関係）

資料寄託申込書

年 月 日

鎌ヶ谷市教育委員会 様

申込者住所

氏 名

職 業

電 話

印

鎌ヶ谷市郷土資料館の資料として下記のとおり寄託したので申し込みます。

記

物 品 名	数 量	寄託期間	備考（希望事項等）

受 託 品 預 り 証

年 月 日

様

鎌ヶ谷市教育委員会 印

下記の物品を鎌ヶ谷市郷土資料館の資料として、確かにお預かりしました。

記

物 品 名	数 量	寄託期間	備 考

IV 寄 贈 図 書

都道府県	発行機関	書名
福島	南相馬市博物館	年報 平成29年度 年報 平成30年度
茨城	茨城県立自然博物館 茨城県博物館協会 上高津貝塚ふるさと歴史の広場 古河歴史博物館 取手市埋蔵文化財センター	館報 A・MUSEUM vol.101 会報 NEWS No.44 第22回企画展解説書 常陸の玉作り 年報 第24号、25号 年報 vol.27 第46回企画展解説書 大正時代の取手—明治と昭和をつなぐ時代— 第47回企画展解説書 古墳から律令の時代へ—取手市の奈良・平安時代の遺跡— 第67回企画展図録「地中からのメッセージ」—遺跡から読み解く“みどり市”の歴史— 館だより オリジン vol.81、86、88 年報 平成30年度 岩宿遺跡発掘70周年記念特別展①図録「相澤忠洋—その生涯と研究—」 岩宿遺跡発掘70周年記念特別展②図録「岩宿遺跡と日本の近代考古学」 魅せる群馬の文化応援事業 岩宿遺跡発掘70周年記念 岩宿遺跡と日本列島の旧石器時代研究 講演集
群馬	岩宿博物館 岩宿博物館・相澤忠洋記念館 岩宿博物館・明治大学博物館・岩宿フォーラム実行委員会 群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会	会報 ねつと群文協 第42号
埼玉	行田市教育委員会 行田市郷土博物館 埼玉県地域史料保存活用連絡協議会 税務大学校税務情報センター租税史料室 三郷市	資料整備事業報告書 行田の足袋 製造用具及び製品 市制施行70周年記念 第29回テーマ展図録「わたしのまちのたからもの」—行田市の文化財展— 市制施行70周年記念 第33回企画展図録「武家の姫君たち」 館報 第20号 平成29、30年度 会報 第45号 租税史料叢書 税務執行関係史料集 I ~明治・大正編~ 第9巻 市史研究 葦のみち 第29号
千葉	愛国学園大学人間文化学部 旭市教育委員会 我孫子市教育委員会 我孫子市史研究センター 伊能忠敬記念館 印西市教育委員会 浦安市郷土博物館 柏歴史クラブ 鎌ケ谷市教育委員会 川村学園女子大学 環境文化創造研究所 木下まち育て塾 木更津市 木更津市郷土博物館金のすず友の会 君津市立久留里城址資料館 公益財団法人航空科学博物館 公益財団法人千葉県学校給食会 航空科学博物館	人間文化研究紀要 第21号 大原幽学記念館報告 第6号 続湖畔吟 —現代表記版 注解付— 我孫子史研究 創刊号 年報 第20号 企画展図録「国宝 伊能忠敬 関係資料」 印西市史 資料編 近現代2 展覧会図録「大塚勉写真展 浦安に生まれて」—SITE埋立地 1971-2019 生成する場— 年報 第18号 平成30年度 会報 第8号 鎌ケ谷市埋蔵文化財調査報告 第34集 鎌ケ谷市内発掘調査報告書 向原No.1 遺跡(1次) 鎌ケ谷5丁目所在野馬土手 向山No.1 遺跡(14次・15次) 中沢貝塚(25次・26次・27次・28次) 研究紀要 第30巻 第1、2号 ガイドブック Kawajo—Campus Guidebook 2020— CLEAN LIFE—ミュージアムIPM編VII 東京国立博物館のIPMの取り組み、現状と課題—まち育てだより 第16号 吉岡まちかど博物館開館15周年記念事業図録「平成29・30年度寺子屋吉岡と明治前期の木下街道」 市史研究 第2号 会報 第18号 年報 39 平成29年度、40 平成30年度 資料館だより 50号 30周年記念誌—since1989— 要覧 ちばの食育をめざして 学校給食だより ちばっ子給食 第122号 館ニュース エアロミュージアム vol.115~117

国立歴史民俗博物館	特別展示図録「ものけの夏」—江戸文化の中の幽霊・妖怪— 企画展示図録「ハワイ」 —日本人移民の150年と憧れの島のなりたち— 要覧 2019年度
佐倉市	佐倉市史料叢書 佐倉古名鑑 市史研究 第32号
佐倉市立美術館	展覧会図録「秋山庄太郎展」—美しきをより美しく— 旧川崎銀行佐倉支店建築100年・矢部又吉生誕130年 記念展覧会図録「知られざるドイツ建築の継承者」 —矢部又吉と佐倉の近代建築— 佐藤志津没後100年記念展覧会図録 「女子美術大学と佐藤志津展」
淑徳大学アーカイブズ	淑徳大学アーカイブズ・ニュース 第19・20号 淑徳大学アーカイブズ特別展示2019図録「祈りのすがた」 —交流する生者と死者—
城西国際大学水田美術館 市立市川考古博物館	展覧会図録「九十九里浜の網主画家 斉藤巻石」 市立市川考古博物館館報 第46号 大地からのメッセージ—外かん自動車の発掘成果—
白井市教育委員会	白井市文化財基礎調査報告書 第12集 平塚福田家(治郎兵衛)文書史料目録 白井市文化財基礎調査報告書 第13集 牧土川上家資料史料目録(第5次) 文化財解説シート No.12 白井市指定文化財「八幡溜野馬除土手」 文化財解説シート No.13 白井市指定文化財 「木造阿弥陀如来座像及両脇侍立像」 白井市の指定文化財
白井市郷土史の会	白井市郷土史の会機関誌 たいわ —語り伝える白井の歴史— No.34
新京成電鉄株式会社 袖ヶ浦市郷土博物館	C i a o vol.144~148 企画展Ⅱ図録「幕末維新の西上総」—おらがの慶応4年— 2019年度企画展解説書 袖ヶ浦の水辺 —人と生き物のくらし— 映像記録解説書 館山市の御船歌 館報 ミュージアム発見伝 No.93
館山市教育委員会 館山市立博物館 地域新聞社船橋支部 千葉県 環境生活部 県民生活・文化課	ちいき新聞 鎌ヶ谷版 vol.959~1004 ちば文化資産GUIDE
千葉県教育委員会	千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書 第29集 袖ヶ浦市文協遺跡(旧石器~奈良・平安時代編) 主要地方道千葉鴨川線(袖ヶ浦市高谷)県単道路改良事業 埋蔵文化財発掘調査報告書2 千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書 第30集 市川市国府台遺跡第192地点 国府台県営住宅建替事業埋蔵文化財発掘調査報告書1 千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書 第31集 成田市関戸谷津之台遺跡 一般国道464号北千葉道路事業埋蔵文化財発掘調査報告書2 千葉県教育委員会埋蔵文化財調査報告書 第32集 市原市能満城跡・能満遺跡群
千葉県史料保存活用連絡協議会 千葉県博物館協会 千葉県文書館	千葉県協だより 第50号 会報 ちばの博物館 No.143、144 企画展解説書 近現代のあゆみの中で改元期の千葉県 所蔵資料展解説書 徳川家康と房総
千葉県無形民俗文化財連絡協議会 千葉県立現代産業科学館	会報 千葉の無形民俗文化財 No.14 科学館ニュース No.42 2018
千葉県立関宿城博物館	企画展図録「オビシヤはつづくよ400年」 —一年のはじめの村まつり—
千葉県立中央博物館大多喜城分館	令和元年度図録「鉄砲のあゆみ」 —火縄銃から回転式拳銃まで—
千葉県立中央博物館大利根分館 千葉県立中央博物館房総の山フィールド・ミュージアム	ニュースレター たかっぼ通信 第11号 ニュースレター しいむじな 61~64
千葉県立美術館 千葉県立房総のむら	館報 みる かたる つくる vol.46 令和元年度企画展図録「龍角寺古墳群とその時代」
千葉市・千葉大学	平成30年度 千葉市・千葉大学公開市民講座 講演録 千葉氏とアイディンティティ 令和元年度 千葉市・千葉大学公開市民講座 講演録 戦国期東国社会の中の千葉氏 —享徳の乱と国府台合戦—

千葉市教育委員会 千葉市美術館	千葉いまむかし No.32 C's scene news vol.87~93 研究紀要 彩蓮 第21号 FREE PAPER とことこ鎌ヶ谷 貝塚博物館紀要 第45号 研究紀要 第25号 ちば市史編さん便り No.22、23 千葉市制100周年記念 特別展図録「海と千葉」 —海とともに歩んだ歴史— 年報 No.41 東葛流山研究 第37号 楽しい東葛建物事典 会報 におどり 第112号 ドイツ兵たちの習志野 年報 第10号 平成30年度 市史研究 会報 CST MUSEUM 第19、20号 市史研究 第29号 特別展示図録「郷土史へのまなざし」 —博物館誕生のもがたり— 年報・紀要 第11号 2017年度 会誌 かつしか台地 第57号 年報 平成29年度
流山市立博物館 流山市立博物館友の会	館報 みゅーじあむ・船橋 vol.12、13 紀要 飛ノ台史跡公園博物館 第15号 ほくそう vol.112、114 解説シート 侯爵徳川喜家 徳川慶久・慶光 解説シート 1867年万博使節団の明治 山高信離 紀要 第26号 三咲開墾記念誌150th 茂原市史調査報告書 第3集 茂原市古文書目録集(その8)と 代表的史料 史料編・目録編 館報 No.25 横芝光町町民ギャラリー企画展図録「謎の石器 楔形石器」 四街道市史編さん資料 四街道市史料目録 第3集 鹿渡地区 小川三郎右衛門家文書 市史研究誌 四街道の歴史 第13号 青山史学 第37号 史学科創設50周年記念号 歴史民俗研究 第17回 櫻井徳太郎賞受賞作文集 令和元年度特別展図録「高島平の歴史と高島秋帆」 年報 第30号 平成28年度版、第31号 平成29年度版 たてもの園だより 53 学芸員 No.23 收藏古文書目録 4 博物館だより 夏、冬、春号 館だより ぼいす 42、43 秋季企画展図録「古写真はわたしたちに何を伝えるのか？」 —写された幕末・明治の北区の名所— 北区飛鳥山博物館研究報告 第21号 平成30年度春季企画展図録「明治*東京*名所」 —うつろいゆく風景と名所— 国立公文書館NEWS vol.19 2019年度春季企画展図録 「キャンパスに集う～菊池恵楓園・金陽会絵画展」 資料館だより No.104、106 2019年度秋季企画展図録 「希望の丘」—盲人会が遺した多摩全生園の歴史— 青淵 第842~852号 渋沢研究 第32号 渋沢資料館年報 2015年度、2016年度 昭和館開館20周年記念特別企画展図録「受け継がれる想い」 —資料に見る戦中・戦後の暮らし— 昭和の暮らし研究 開館20周年記念 No.17
習志野市教育委員会 成田山文化財団 成田市教育委員会 日本大学理工学部科学技術センター 野田市 野田市郷土博物館 野田市郷土博物館・市民会館 野田地方史懇話会 船橋市郷土資料館 船橋市郷土資料館・飛ノ台史跡公園 博物館 船橋市飛ノ台史跡公園博物館 北総鉄道株式会社 松戸市戸定歴史館	
松戸市立博物館 三咲ふるさとづくり推進委員会 茂原市教育委員会 八千代市立郷土博物館 横芝光町教育委員会 四街道市	
東京 青山学院大学文学部史学研究室 板橋区教育委員会 板橋区立郷土資料館	
江戸東京たてもの園 学習院大学学芸員課程 葛飾区郷土と天文の博物館	
北区飛鳥山博物館	
北区教育委員会	
国立公文書館 国立ハンセン病資料館	
渋沢栄一記念財団 渋沢史料館	
昭和館	

	昭和女子大学光葉博物館	昭和館報 平成30年度 館報 No.22 春の特別展パンフレット 日本の文化とくらし —光葉博物館コレクションより— 平成30年度 資格課程年報 vol.21 パッソア パッソ 佛教文化講座 第63集 平成30年度 平成30年度 学芸員課程年報 第23号 台東区文化財調査報告書 第61集 徳斎日新録出たらめ草 台東区の遺跡をたずねて—旧下谷— 台東区の文化財 第16集 台東区の文化財保護 第9集 地方史研究 402 第69巻第6号 紀要 第9号 江戸博物館ニュース No.104、105、107 東武博物館だより No.160~165 日本歴史 5、10月号 石神井公園ふるさと文化館ニュース vol.32 博物館だより あるむぜお No.128、129 文京ふるさと歴史館だより 第26号 会報 紙魚之友 No.40、41 2017年度紀要 MUSEUM STUDY 29 2018年度紀要 MUSEUM STUDY 30 —矢島國雄先生、吉田優先生古希記念号— 2018年度年報 MUSEOLOGIST 33 研究報告 第23、24号 靖國 第765~776号 企画展図録「名馬と武将」 文書館だより 第40、41号 年報 平成30年度 会報 第45号 民具マンスリー 第52巻1号~9号 MUSEUM CALENDAR 2019. 7~9月号、10~12月号 紀要 第31集 町史研究 第30号 年報 首都圏史研究 2018 第8号 会報 首都圏ネットワーク 第86号 2019年度春季特別展図録「民具の物語」 2019年度夏期特別展図録「平塚学入門」 年報 No.42 2018、No.43 2019 研究報告 自然と文化 No.42 2018 しおり 第20回博物館文化祭 ワーキンググループ活動展示・報告会・実演 歴史をひもとく藤沢の資料 4 —湘南台地区— 館報 開港のひろば No.144、147 ハマ発 NEWS LETTER 第32、33号 年報 第5号 笹山遺跡出土品国宝指定20周年記念シンポジウム予稿集 縄文の国宝 研究報告 第54号 館報 No.103 歴研ニュース No.100~103 年報 2019年 17 ミニコミ せいなないじ No.10 各務原市資料調査報告書 第44号 旧中山道鶴沼宿本陣桜井家文書目録 資料館だより vol.37 沼津市明治史料館通信 通巻137~139号 第2回企画展 解説パンフレット 愛鷹山 紀要 43 紀要 第38号 紀要 第25号 2019
	専修大学 浅草寺 大正大学 台東区教育委員会	
	地方史研究協議会 東京都江戸東京博物館	
	東武博物館 日本歴史学会 練馬区立石神井公園ふるさと文化館 府中市郷土の森博物館 文京ふるさと歴史館 房総史料調査会 明治大学学芸員養成課程	
	明治大学博物館 靖國神社社務所 馬の博物館 神奈川県立公文書館	
神奈川	神奈川県立公文書館 神奈川大学日本常民文化研究所 川崎市民ミュージアム	
	寒川町 首都圏形成史研究会	
	平塚市博物館	
	平塚市博物館・第20回博物館文化祭 実行委員会 藤沢市文書館 横浜開港資料館 横浜都市発展記念館	
新潟	十日町市博物館	
	長岡市立科学博物館	
長野	飯田市歴史研究所 「清内路—歴史と文化」研究会	
岐阜	各務原市歴史民俗資料館	
静岡	沼津市明治史料館 沼津市歴史民俗資料館・沼津市明治 史料館	
愛知 滋賀	南山大学人類学博物館 栗東歴史民俗博物館	

京都	南丹市日吉町郷土資料館 南丹市立文化博物館	博物館だより vol.40 南丹市日吉町郷土資料館収蔵資料目録 第1集 中嶋政樹「水没地域中・天若の記録写真」 平成31年度春季企画展図録「芦生の森」 令和元年度夏季企画展図録「江戸時代のくらし」 —博物館がもっとおもしろくなる！！— 園部藩立藩400年記念・令和元年度秋季特別展図録 「園部藩の歴史と文化」 開館20周年記念誌 20年を振り返る 南丹市立文化博物館収蔵資料目録 第5集 岩崎革也宛書簡集Ⅱ —幸徳秋水・幸徳千代子・幸徳駒太郎・北一輝書簡— 文化博物館だより 15号
奈良	天理参考館	館報 第32号
大阪	柏原市教育委員会 柏原市立歴史資料館	令和元年度夏季企画展図録「歴史舞台 玉手山古墳群」 柏原市古文書調査報告書 第13集 河内国安宿部郡国分村 南西尾家文書目録Ⅳ 春季企画展図録「安宿郡の古墳と寺院」 —7・8世紀の近つ飛鳥— 館報 第31号
	大東市 大東市教育委員会 羽曳野市教育委員会	館だより ゴンドラ No.160、162、163 大東市埋蔵文化財分布図 大東市史編纂史料集 野崎専応寺文書 9 羽曳野市埋蔵文化財調査報告書 83 古市遺跡群XL 羽曳野市埋蔵文化財調査報告書 84 平成28年度 羽曳野市内遺跡調査報告書 文化財保護のてびき 羽曳野市文化財分布図
	枚方市教育委員会	禁野火薬庫爆発遭難手記 年報 第21号
個人		City かまがや No.130~132 『房総史学』第59号抜刷 染谷紋五郎家の日露戦争 —新発見の手紙を読む—

○鎌ヶ谷小学校3年生 (12/3・12/4)

- ・昔の電話のばん号をまわしたのがとてもたのしかったです。
- ・昔の道具がしれて、楽しかったです。はじめて行ってとてもすごかったです。
- ・昔の学校についてたくさん学びました。教えてくれて、ありがとうございました。
- ・昔の道具をしれてうれしかったです。とくにアイロンです。昔はアイロンをする時すみを入れるとしました。ありがとうございました。
- ・昔の知らない道具をたくさんみられてうれしかったです。ありがとうございました。
- ・ママが体育着のズボンがすごく短かったといっていました。きょうどしりょうかんにいったら長そだったのがふしぎでした
- ・わたしが一番たのしかったのが昔の服をはいた言です。はじめてはいたので、たのしかったです。
- ・わたしいつかかぞくにしそっていきたいな～と思っています。これからも昔の勉強をがんばります。
- ・昔のことをたくさんおしえてくれてありがとうございました。おかげでたくさん学びました。またきょう土しりょう館へいきたいと思いました。
- ・前に1回来た時、ここ、すごいなおもいました。そしてこないだ行った時かわってるものやかわってないのがあって楽しかったです。また行きたいです。
- ・きょう土しりょうかんのみなさんへ 見学させていただきありがとうございました。すごくみなさんに、昔のくらしや道具をおしえてもらって新聞がすらすらと書けました。ありがとうございました。
- ・きょう土しりょう館の人へ おいそがしい中見学させていただきありがとうございました。いろいろなことをおしえてもらいとてもうれしいです。
- ・きょう土しりょう館の人へ いろいろな物を1日間かかししていただきありがとうございました。また、いきます。たのしかったです
- ・きょう土しりょう館の人へ さわってはいけない物もさわられてよかったです。またいきます。
- ・きょう土しりょう館の人へ おいそがしい中行かせていただきありがとうございます。楽しかったです。
- ・昔のことをわたしはぜんぜんしりませんでした。そしてきょう土しりょうかんでいろいろなことをしれました。ありがとう
- ・とても楽しくいろいろなことが知れて、嬉しかったです！ありがとうございました
- ・昔のことをくわしく知れてよかったです。ありがとうございました。
- ・今まで知らなかったことがいろいろ知れました。わたしたちの勉強のためにありがとうございました。
- ・くわしくいろいろなことを知ることができ、新しく知しきがふえました。ありがとうございました。
- ・いろいろべんきょうになりました。いろんなことをおしえてくれて、ありがとうございました。
- ・いろいろな古い道具を見せていただき、ありがとうございました。とても勉強になりました。
- ・このたびは、いろいろな古い道具を見せていただきありがとうございました。かしきりだったのがうれしかったです。
- ・はじめて古い道具を見せてもらってとてもおどろきました。また来たいです。
- ・12月3日にそちらのしりょうかんにけんがくをさせていただきありがとうございます。いろいろべんきょうになりました。
- ・古い道具を見せてくれたり、さわらせてくださりまことにありがとうございました。また来ます！

- ・いろいろ昔のことを教えてくださり、ありがとうございます。昔ってけっこうたいへんだなと思いました♡
- ・昔のこといろいろわかりました。いい勉強になりました。本当にありがとうございました。
- ・昔のくらしやどうぐなどいろいろわかりました。とても勉強になりました。
- ・いろいろ昔の道具を知れてよかったです。また家ぞくでいこうと思います。本当にありがとうございました。
- ・昔のことや道具いろいろおしえていただいてありがとうございます。いろいろ勉強になりました。

○中部小学校3年生（1/28・1/30）

- ・この度は、きょう土しりょう館の中を見させていただきありがとうございます。知らない物が、たくさんあって、とてもおもしろかったです。これからも、お仕事がんばってください。3-2より
- ・今回は、見学させていただき、ありがとうございますきょう土しりょう館にある、鉄でできたせん風きがとても重くてびっくりしました！3年2組より
- ・今回、見学してもらって、ありがとうございます。昔の道具で、さわらせてもらったり、教えてくれているんなことが分かりました。本当にありがとうございました。3年2組より
- ・今回の見学をさせていただきありがとうございます。いろいろ昔のことを知れました。また、見学に行きたいです。3年2組より
- ・今回の見学で、昔の人はべんりな道具がなかったから、工夫して作ってきたことが分かりました。本当にありがとうございます。3-2より
- ・おいそがしい中見学させてもらいありがとうございます。また見学させてください。ありがとうございます。3年3組より
- ・せんじつは、おいそがしいなか見学させていただきありがとうございます。昔のきょうかしよがカタカナのりゆうがわかりおろどきました。3年生より
- ・このたびはおいそがしいところありがとうございます。昔は全員かみがたが同じようにみえたのは同じことがみんな好きということをはじめてしりました。これからもがんばってください。3年生より
- ・せんじつは、おいそがしい中、きょう土しりょう館、の、見学を、させていただきありがとうございます。黒電話のたいけんが楽しかったです。今と昔の道具では、今の道具がべんりだと、言うことがわかりました。おいそがしい中ありがとうございます。またあそびにきます。3年生より
- ・きょう土しりょう館見学では、きゅう食のことやほかのこともたくさんおしえていただき、いい勉強になりました。ありがとうございます。3年2組より
- ・この間は見学させていただきありがとうございます。とてもいい勉強になりました。今と昔のちがいがわかりました。これからも昔の道具のかんりをよろしくおねがいします。3年3組より
- ・せんじつはおいそがしいところありがとうございます。今は田んぼのしごとはきかいがやっているのに昔はぜんぶ手さぎょうでやっているのですごいなあと思いました。ありがとうございます。
- ・きょう土しりょう館のみなさん、この前はいろいろと教えてくれてありがとうございます。みんなとても楽しそうなえ顔でした。かせきのことびっくりしました。また来ます。3年2組より
- ・火曜日は、見学させていただきありがとうございます。せんぷうきや教科書などたくさん物を見させていただきました。大へんお勉強になりました。ありがとうございます。3-3組より
- ・この前は、見学させていただきありがとうございます。せんぷうきやアイロンは、鉄で重くてびっくりしました。それを昔の人が使うと大へんだと思いました。この前は本当にありがとうございました。3年3組より

- ・この前は、昔の道具や鎌ヶ谷の様子を見させていただきありがとうございました。すごい発見がたくさんありました。三年三組五はんより
- ・せんげつは、見学をさせていただき、ありがとうございました。昔のくらしがよくわかりました。本当にありがとうございました。中部小学校3年4組
- ・この前は昔の物をいっぱい見せてくれてありがとうございました。いろいろな物で勉強になりました。中部小学校三年四組
- ・せんげつは、いそがしいなか見学させていただきありがとうございます。いろいろなことをおしえてもらったおかげで昔のことがよく分かりました。本当にありがとうございました。中部小学校3-4
- ・この前は、見学させていただきありがとうございました。昔の事にきょうみをもつことができました。昔のことをよくわかって勉強になりました。ありがとうございます。3-3より
- ・先日は、きょう土資料館に行かせていただきありがとうございました。昔の家のことや、いろいろな道具などのことをおしえてもらえて、とても勉強になりました。中部小三年より
- ・きょう土し料館に行って、昔の道具や昔のことを教えてくれてとてもいい勉強になりました。もっと昔のことが知りたくなりました。3-3より
- ・1月30日のきょう土しりょう館見学では、昔と大昔のことがわかりました。土きや田舟ほかにもたくさん本当にありがとうございました。3-2より
- ・この前は、見学ありがとうございました。昔にも、スーパーボールがあったと分ったりとてもきちょうな体けんをしました。ぜひまた行きます。3年生より。
- ・せんじつはおいそがしいところ見学させていただきありがとうございます。そして、昔の道具を見せていただきありがとうございます。すごくかんどうしました。またいきたいです。3年生より。
- ・この間は、見学させていただき、ありがとうございました。見学をしたおかげで昔の事がよく分かりました。本当に、ありがとうございました。中部小学校3-4
- ・きょう土しりょうかんを見学させていただきありがとうございました。昔のことがよくわかりました。本当にありがとうございました。中部小学校3年4組
- ・このまえは、きょう土しりょう館見学をさせていただき、ありがとうございました。わたしは、すみ火やすみ火アイロンで、すみを入れてつかっていたと知ることができて、とてもべんきょうになりました。「見てみようさわってみよう。」も申しこみましたので、その時もよろしくお願いします。3年より。
- ・きょうどしりょう館のみなさんへいろいろなことをおしえていただきありがとうございます。とってもいい勉強になりました。中部小学校3年生より
- ・この前は、きょう土し料館に行かせていただき、本当にありがとうございました。びっくりしたこと、楽しかったこと、こわかったこと、いっぱいありました。このことを勉強にいかしていきたいです。ありがとうございます。かまがや中部小学校。

鎌ヶ谷市郷土資料館年報 第33号

〔令和元年度〕

令和2年3月25日発行

発行 鎌ヶ谷市郷土資料館

〒273-0124 千葉県鎌ヶ谷市中央1-8-31

TEL 047(445)1030

FAX 047(443)4502